資料3

支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）と令和９年度事業案について

「もしも」と「いつも」に安心を。
協会けんぽ

令和８年１０月２８日
全国健康保険協会福井支部

目次

1. 支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）について

2. 令和９年度事業案について

目次

1. 支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）について

2. 令和９年度事業案について

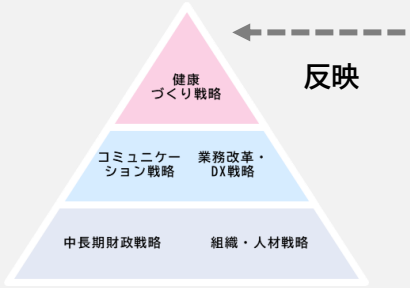
協会けんぽ

支部戦略プランと支部健康づくり戦略

中期戦略プラン・支部戦略プラン・事業計画の関係

中期戦略プラン
2027(R9)年度～2029(R11)年度

協会の進むべき方向性を示す上位計画であり、2040（令和22）年を見通し、今後３年間で**重点的に実施する取組**をまとめた中期計画。



反映

- 事業運営に関する４つの視点（協会）
- 健康日本21（第３次）（国）
- 地域医療構想（国）
- 第８次医療計画（国）
- 第４期医療費適正化計画（国）

単年度事業計画に反映

本部事業計画

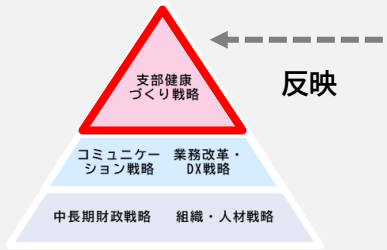
中期戦略プランの３年間の取組を**単年度（１年ごと）に具体化**した計画。協会の取組を網羅しており、**中期戦略プランの重点戦略に基づき重点的に実施する取組と定常的に実施する取組**で構成される。

地域特性の反映

地域特性の反映

支部戦略プラン
2027(R9)年度～2029(R11)年度

中期戦略プランを踏まえつつ、地域・職域の健康課題への取組や都道府県健康増進計画等に基づく取組等、**「地域特性」**を反映させた中期計画。



反映

- 第３期データヘルス計画（支部）
- 都道府県健康増進計画（都道府県）
- 都道府県地域医療構想（都道府県）
- 都道府県医療計画（都道府県）
- 都道府県医療費適正化計画（都道府県）

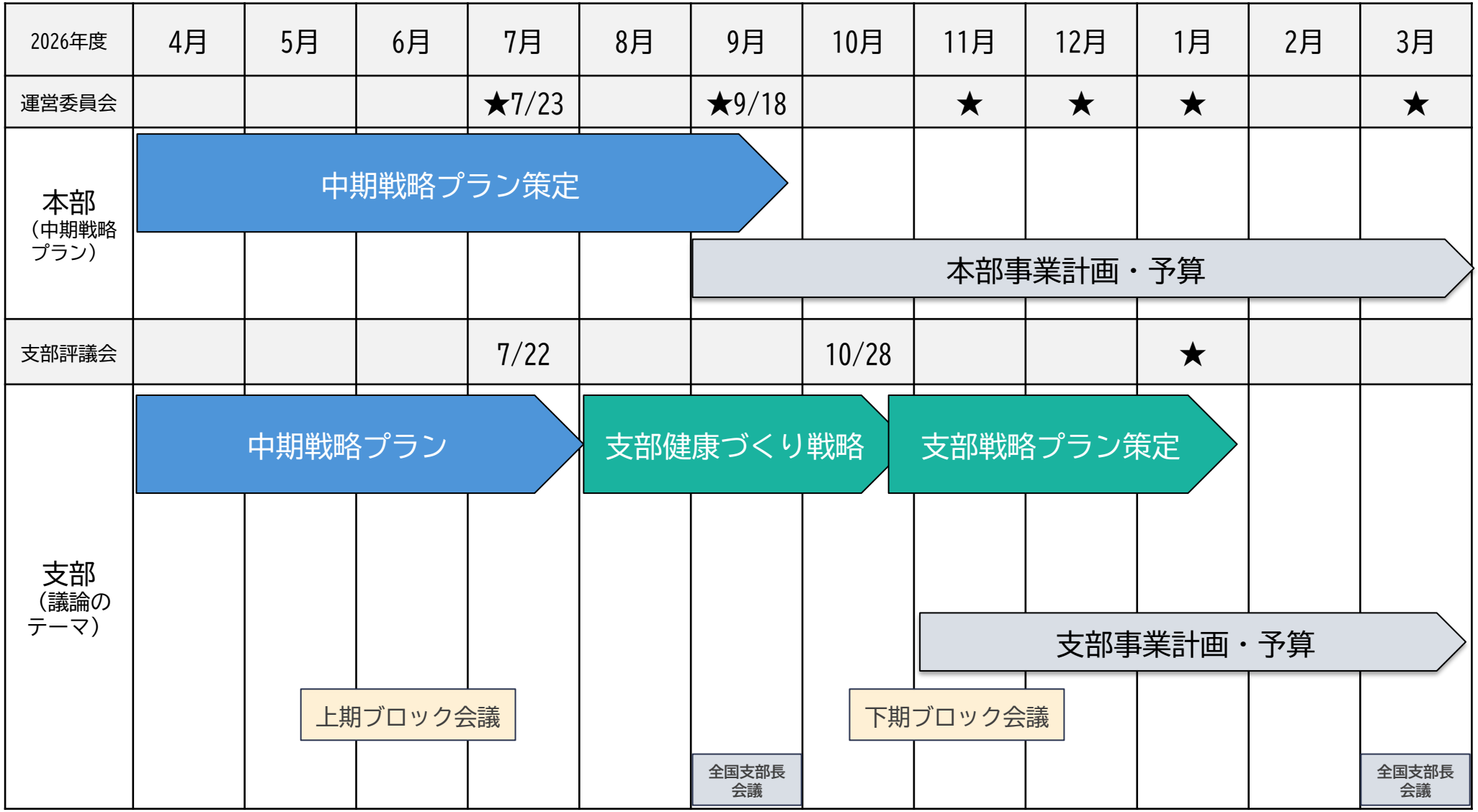
単年度事業計画に反映

支部事業計画

本部事業計画を踏まえつつ、地域・職域の健康課題への取組や都道府県健康増進計画等に基づく取組等、**「地域特性」**を反映させた単年度の計画。

協会けんぽ

策定スケジュール



協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題

	課題
1	【健診】 被保険者に関しては全国平均と比較して受診率は高いが、小規模事業所における受診率が低い。また、嶺南地域における生活習慣病予防健診実施機関が少ないため受診率が低い。 被扶養者に関しては、受診率は全国平均を上回ったが、被保険者と比較すると低い。
2	【保健指導】 実施率は全国平均を上回っているが、外部委託による保健指導の実施率が全国平均と比較して低い。
3	【重症化予防】 未治療者受診勧奨について、全国平均と比較して健診受診後早期の受診率が低い。
4	【ヘルスリテラシーの向上】 小規模事業所は中・大規模事業所と比較して健康や健康保険制度に関するリテラシーが醸成されづらく、事業全般において認識が低い。
5	【運動習慣】 運動習慣要改善者の割合が全国平均と比較して特に高い。また、関連する血圧リスク保有者の割合も50%超と非常に高く、特に収縮期血圧リスク保有者の割合が高い。（高血圧は第3期データヘルス計画中期目標に係る健康課題）

データに基づく福井支部の課題１

	課題
1	【健診】 被保険者に関しては全国平均と比較して受診率は高いが、小規模事業所における受診率が低い。また、嶺南地域における生活習慣病予防健診実施機関が少ないため受診率が低い。 被扶養者に関しては、受診率は全国平均を上回ったが、被保険者と比較すると低い。

令和7年度　事業所規模別　健診受診率

事業所規模別	事業所数	事業所割合	40歳以上 被保険者数	40歳以上 生活習慣病予防健診 受診者数	40歳以上 生活習慣病予防健診 受診率	前年度40歳以上 生活習慣病予防健診 受診率
1000人～	4	0.03%	4,199	3,640	**86.7%**	74.6%
500人～	10	0.07%	3,773	2,999	**79.5%**	80.3%
300人～	33	0.23%	7,134	5,414	**75.9%**	76.8%
100人～	224	1.59%	23,800	17,317	**72.8%**	70.3%
50人～	356	2.52%	16,579	11,463	**69.1%**	68.0%
30～49人	475	3.37%	11,908	8,517	**71.5%**	70.8%
10～29人	2,309	16.37%	26,632	17,715	**66.5%**	64.9%
6～9人	1,877	13.30%	10,100	5,822	**57.6%**	56.3%
1～5人	8,820	62.52%	17,627	7,061	**40.1%**	39.4%
合計	※　14,108	100.00%	121,752	79,948	**65.7%**	64.0%

※　40歳以上被保険者0人除く　【保健システム　R7年度事業所基本情報より(R8.5.19抽出)】

データに基づく福井支部の課題１

	課題
1	【健診】 被保険者に関しては全国平均と比較して受診率は高いが、小規模事業所における受診率が低い。また、嶺南地域における生活習慣病予防健診実施機関が少ないため受診率が低い。 被扶養者に関しては、受診率は全国平均を上回ったが、被保険者と比較すると低い。

令和7年度　生活習慣病予防健診の地域別の受け入れ可能人数 及び 健診受診率について（35歳以上被保険者）　※以下の健診は生活習慣病予防健診を指す

地区	健診機関 数	健診機関 受入可能人数	市町名	事業所在地ベース 事業所数	事業所数割合	35歳以上健診対象者数		被保険者割合	35歳以上健診受診者数		受診率	被保険者住所ベース 35歳以上健診対象者数		35歳以上健診受診者数		受診率	比較 （参考）前年度受診率	（参考）前年度比伸び率
福井・坂井	19	67,730	福井市	7,325	42.5%	61,817	79,311	44.9%	43,216	54,448	69.9%	44,203	67,268	29,701	45,250	67.2%	66.4%	0.8%
			永平寺町	280	1.6%	1,509		1.1%	1,065		70.6%	3,093		2,159		69.8%	69.1%	0.7%
			あわら市	537	3.1%	3,795		2.8%	2,591		68.3%	4,235		2,786		65.8%	63.4%	2.4%
			坂井市	1,667	9.7%	12,190		8.9%	7,576		62.1%	15,737		10,604		67.4%	65.6%	1.8%
奥越	1	5,300	勝山市	386	2.2%	3,326	7,741	2.4%	2,652	5,873	79.7%	3,881	9,709	3,026	7,443	78.0%	76.8%	1.2%
			大野市	645	3.7%	4,415		3.2%	3,221		73.0%	5,828		4,417		75.8%	75.4%	0.4%
丹南	7	10,125	越前町	322	1.9%	1,807	30,506	1.3%	1,113	20,195	61.6%	3,547	32,540	2,344	21,739	66.1%	65.9%	0.2%
			鯖江市	1,550	9.0%	12,843		9.3%	8,967		69.8%	13,167		9,011		68.4%	66.8%	1.6%
			池田町	56	0.3%	261		0.2%	96		36.8%	419		239		57.0%	57.6%	-0.6%
			越前市	1,631	9.5%	14,759		10.7%	9,496		64.3%	13,862		9,102		65.7%	64.3%	1.4%
			南越前町	133	0.8%	836		0.6%	523		62.6%	1,545		1,043		67.5%	66.2%	1.3%
嶺南東部	2	3,050	敦賀市	1,338	7.8%	10,587	13,071	7.7%	3,866	5,171	**36.5%**	9,565	12,732	3,802	5,600	**39.7%**	**38.6%**	1.2%
			美浜町	195	1.1%	1,131		0.8%	499		44.1%	1,185		601		50.7%	49.7%	1.0%
			若狭町	242	1.4%	1,353		1.0%	806		59.6%	1,982		1,197		60.4%	59.1%	1.3%
嶺南西部	2	7,536	小浜市	595	3.5%	4,165	7,057	3.0%	2,547	4,102	61.2%	4,276	6,477	2,509	3,680	58.7%	57.8%	0.9%
			おおい町	137	0.8%	1,058		0.8%	457		43.2%	1,045		546		52.2%	51.8%	0.4%
			高浜町	199	1.2%	1,834		1.3%	1,098		59.9%	1,156		625		54.1%	52.2%	1.9%
	31	93,741		17,238		137,686			89,789		平均 65.2%	128,726		83,712	平均	65.0%		平均 1.1

※市町色塗は健診機関所在地　※R8.6時点　TableauR7年度健診受診者リストより　保健システム2025事業所検索抽出データより　Tableau2025加入者基本情報より（R8.6.29抽出）

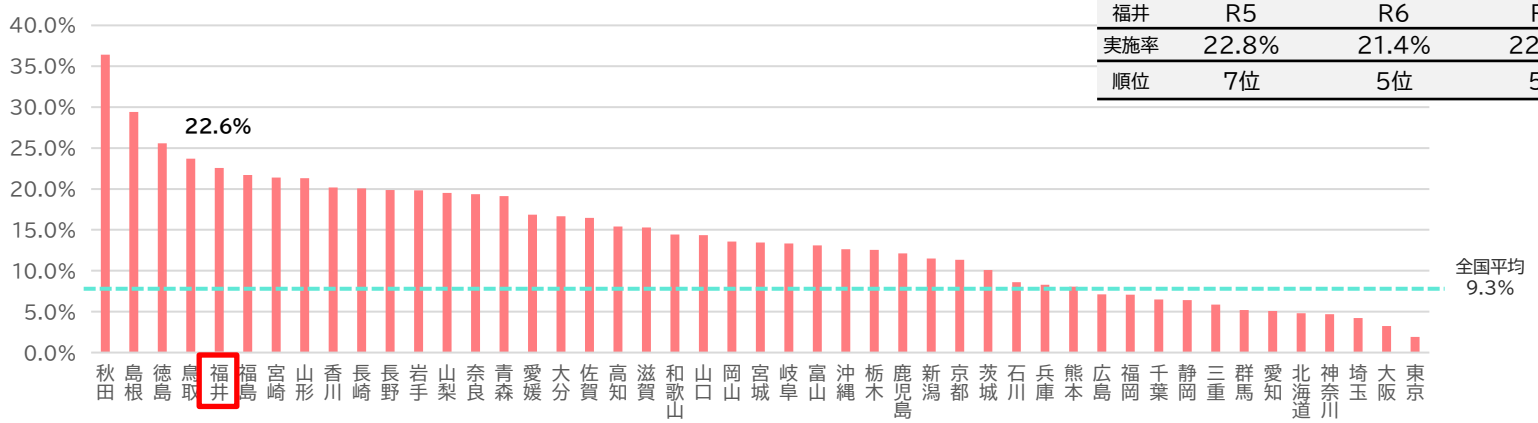
協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題２

	課題
2	【保健指導】 実施率は全国平均を上回っているが、外部委託による保健指導の実施率が全国平均と比較して低い。

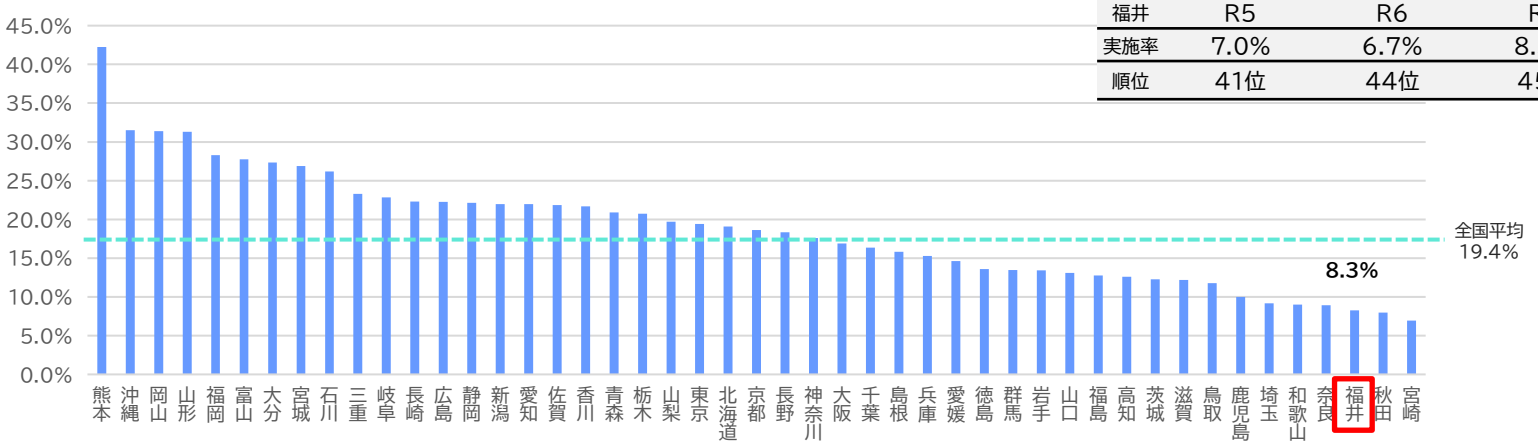
令和7年度 初回面談実施率(直営分)

福井	R5	R6	R7
実施率	22.8%	21.4%	22.6%
順位	7位	5位	5位



令和7年度 初回面談実施率(外部委託分)※専門機関+健診機関

福井	R5	R6	R7
実施率	7.0%	6.7%	8.3%
順位	41位	44位	45位



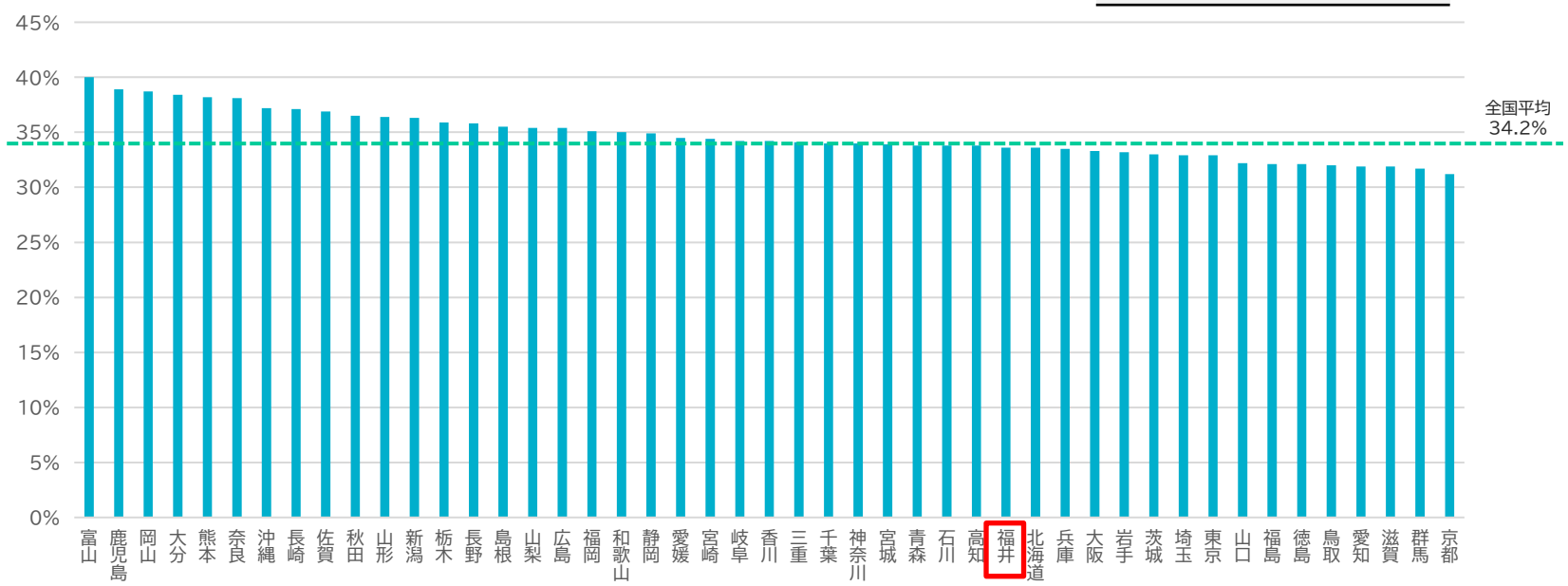
協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題３

	課題
3	【重症化予防】 未治療者受診勧奨について、全国平均と比較して健診受診後早期の受診率が低い。

令和7年度 健診受診月10か月間の医療機関受診状況
（令和6年度健診受診者）

福井	R6	R7
実施率	33.8%	33.6%
順位	26位	32位



令和7年度事業報告より

協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題４

	課題
4	【ヘルスリテラシーの向上】 小規模事業所は中・大規模事業所と比較して健康や健康保険制度に関するリテラシーが醸成されづらく、事業全般において認識が低い。

事業所規模別　健康保険委員委嘱数

事業所規模	事業所カバー率			被保険者カバー率		
	委嘱事業所数 / 事業所数	カバー率	カバー率（全国平均）	委嘱事業所被保険者数 / 被保険者数	カバー率	カバー率（全国平均）
500人以上	14 / 14	**100.00%**	82.23%	12,080 / 12,080	**100.00%**	84.37%
100～499人	241 / 257	**93.77%**	75.55%	45,828 / 48,893	**93.73%**	76.88%
30～99人	735 / 834	**88.13%**	58.91%	37,961 / 42,760	**88.78%**	61.08%
10～29人	1,522 / 2,314	**65.77%**	37.86%	25,792 / 38,035	**67.81%**	39.92%
1～9人	3,567 / 11,374	**31.36%**	7.85%	14,224 / 35,524	**40.04%**	12.97%
総計	6,079 / 14,793	**41.09%**	14.76%	135,885 / 177,292	**76.64%**	55.36%

【使用データ：令和8年3月末時点のデータ】

協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題４

	課題
4	【ヘルスリテラシーの向上】 小規模事業所は中・大規模事業所と比較して健康や健康保険制度に関するリテラシーが醸成されづらく、事業全般において認識が低い。

事業所規模別　健康づくり宣言事業所数

事業所規模	事業所数	健康づくり宣言	
		事業所数	割合
500人以上	15	14	93.3%
100～499人	261	198	75.9%
30～99人	846	469	55.4%
10～29人	2,308	589	25.5%
1～9人	11,365	358	3.2%
合計	14,795	1,628	11.0%

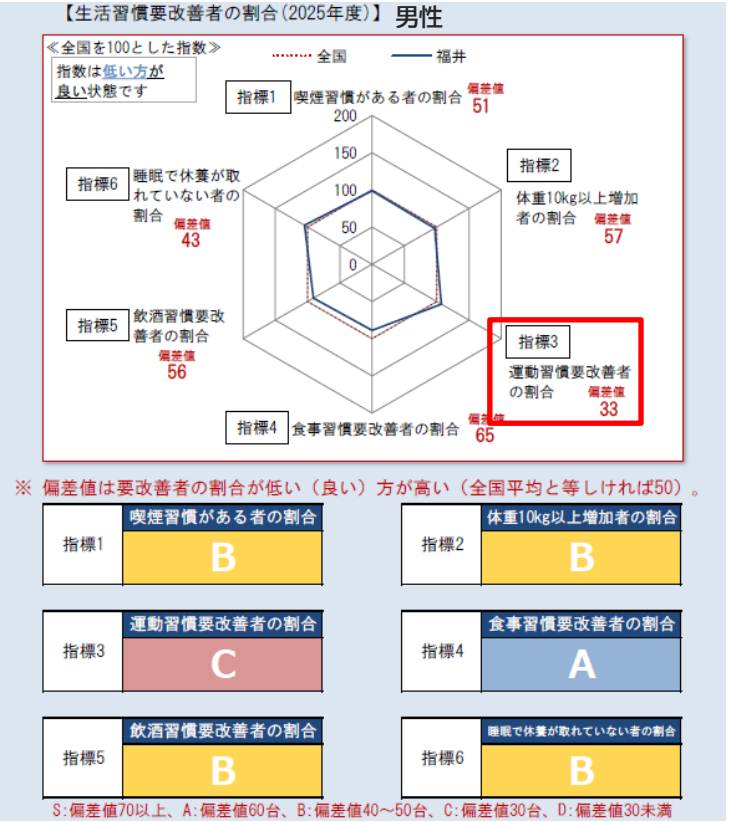
※被保険者数0人事業所を除く

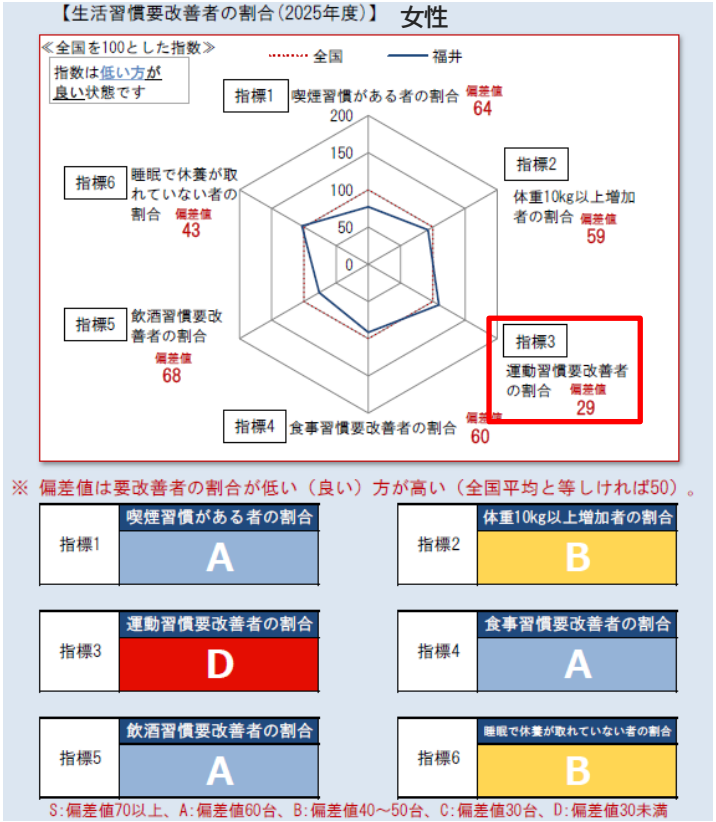
保健システム　事業所情報より（R8.10.8）

データに基づく福井支部の課題５

	課題
５	【運動習慣】 運動習慣要改善者の割合が全国平均と比較して特に高い。また、関連する血圧リスク保有者の割合も50%超と非常に高く、特に収縮期血圧リスク保有者の割合が高い。（高血圧は第3期データヘルス計画中期目標に係る健康課題）

生活習慣要改善者の割合





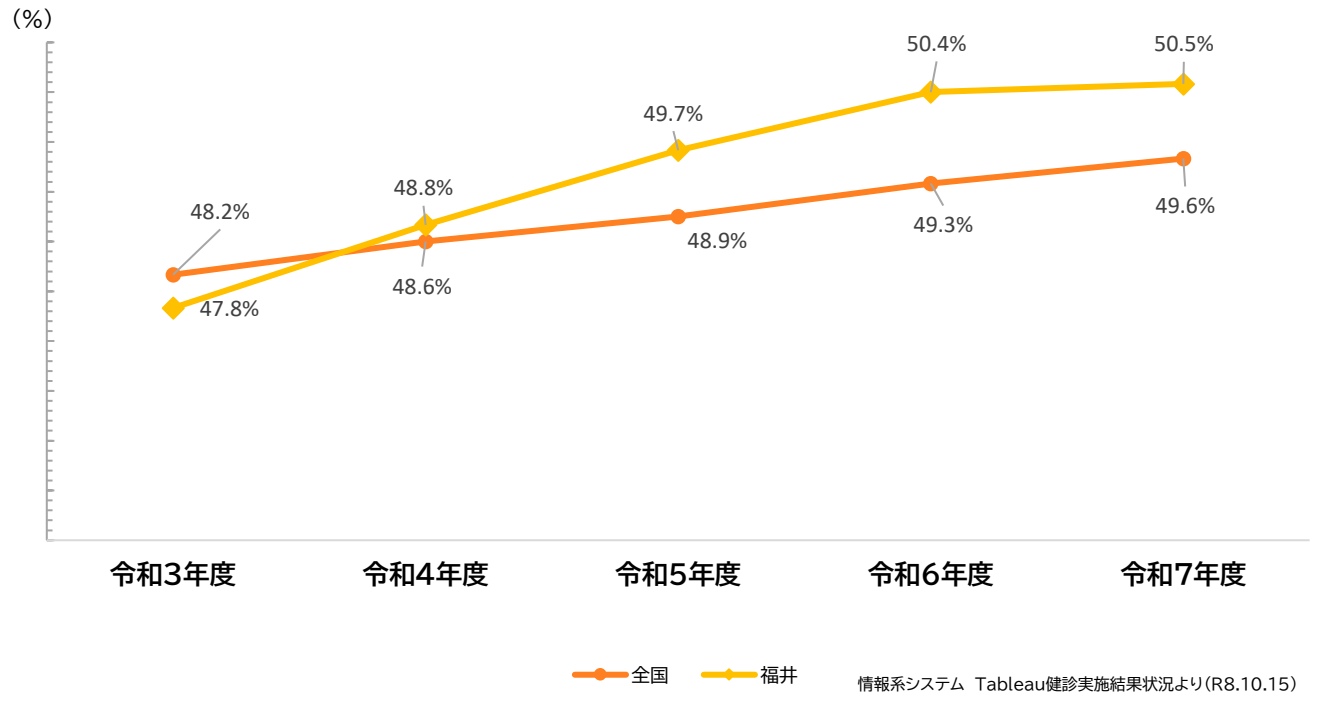
2025年度支部別スコアリングレポートより

協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題５

	課題
５	【運動習慣】 運動習慣要改善者の割合が全国平均と比較して特に高い。また、関連する血圧リスク保有者の割合も50%超と非常に高く、特に収縮期血圧リスク保有者の割合が高い。（高血圧は第3期データヘルス計画中期目標に係る健康課題）

血圧リスク保有者割合の経年推移
40～74歳加入者（被保険者＋被扶養者）における血圧リスク保有者割合



情報系システム　Tableau健診実施結果状況より（R8.10.15）

【参考】被保険者平均年齢の変化

被保険者平均年齢	平成23年	令和6年
福井	44.2歳 (+2.9)	47.1歳
全国	43.9歳 (+2.4)	46.3歳

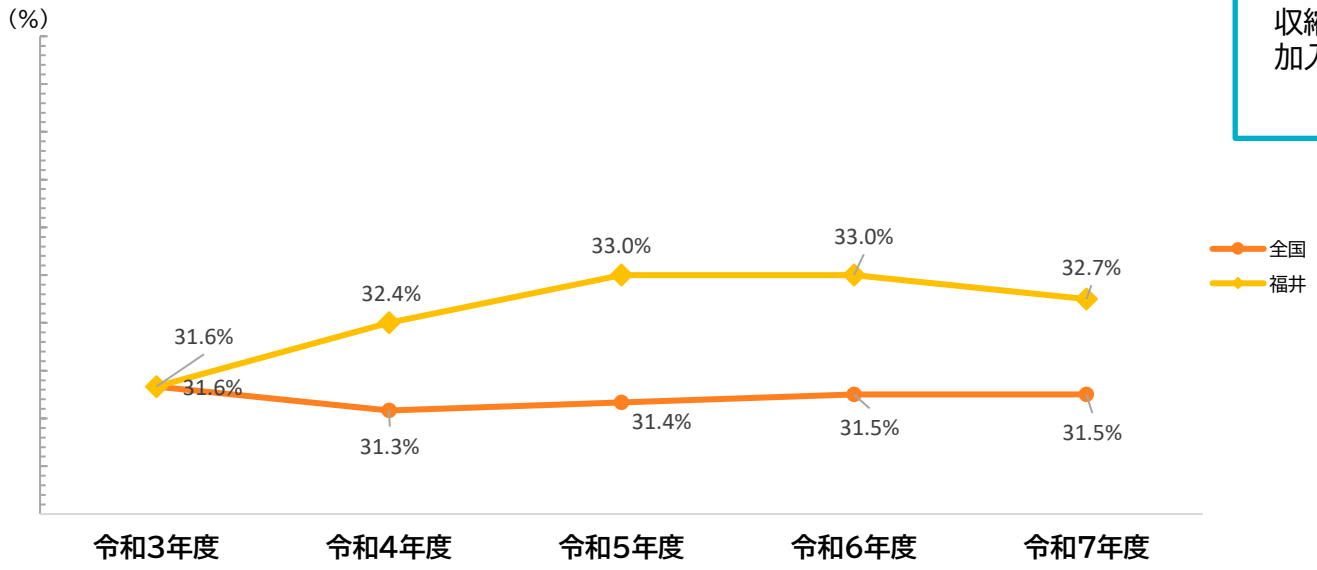
（事業年報概要より）

協会けんぽ

データに基づく福井支部の課題５

	課題
５	【運動習慣】 運動習慣要改善者の割合が全国平均と比較して特に高い。また、関連する血圧リスク保有者の割合も50%超と非常に高く、特に収縮期血圧リスク保有者の割合が高い。（高血圧は第3期データヘルス計画中期目標に係る健康課題）

血圧リスク保有者割合の経年推移
40～59歳加入者（被保険者＋被扶養者）における**収縮期血圧リスク**保有者割合



【第3期データヘルス計画中期目標】

収縮期血圧が130mmHg以上の
加入者数の割合を減少させる
（40歳以上59歳以下）

情報系システム　Tableau健診有所見者状況より（R8.10.16）

協会けんぽ

福井支部健康づくり戦略（体系イメージ）

【目標】 加入者の健康寿命の延伸・健康格差の縮小

② 事業主・事業所
・健康経営の強化
・コラボヘルスの推進

① 加入者
・ヘルスリテラシーの向上
・主体的な健康づくり

職 域

⑥ 労働行政
・労働局等との制度・施策連携強化
・職場の安全衛生管理との協働

⑤ 関係団体
・商工会議所等経済団体とのネットワーク活用、啓発連携

⑧ 協会けんぽ
・保健事業企画及び専門人材の育成強化

③ 健診機関
・健診・保健指導の実施体制管理と質的向上支援

地 域

④ 県・市町
・自治体保健事業との施策連携強化

⑦ 三師会
・かかりつけ医等を通じた医療連携・重症化予防及び受診勧奨

福井支部健康づくり戦略【戦略目標】

事業所規模に関係なく、誰一人取り残さない健康づくりを推進するため、健診、特定保健指導、重症化予防、コラボヘルスの推進に注力することにより、支部全体のヘルスリテラシーを底上げし、加入者の健康の保持・増進を図るとともに、県・市町をはじめとする関係機関・団体等との連携を強化し、加入者の健康寿命の延伸や健康格差の縮小を図ります。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

① 加入者のヘルスリテラシーの向上と主体的な健康づくり

●加入者のヘルスリテラシー向上を図るため、加入者個人と直接つながるけんぽアプリやLINE、プッシュ型アプローチである各種広報誌やメルマガ、複合的広報チャネル等を活用し、効果的・効率的、多角的に情報を展開することにより、接触機会を増やします。

●健診等の実施率の向上のため、人間ドック健診や若年者への健診、被扶養者への健診拡充等を広く周知するとともに、利用の定着に向け、ターゲットに応じた個別勧奨等の取組を進めます。

●特定保健指導の利用拡大、早期受診・早期治療の促進を図るため、健康づくりサイクル実践の重要性を広く周知するとともに、事業主・事業所、健診機関と連携した取組を進めます。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

② 事業所の健康経営の強化と事業主・事業所とのコラボヘルスの推進

●事業主のヘルスリテラシーの向上、事業所の健康づくりの促進のため、納入告知書同封リーフレットや健康保険委員だより等の各種広報誌やメルマガ、コミュニケーションサイト等各種広報媒体を通じたプッシュ型のアプローチを効果的・効率的、多角的に展開するとともに、セミナー開催等プル型のアプローチも実施します。

●他社事例を活用した勧奨等により、小規模事業所を中心に健康づくり宣言への参加を促進し、職場における健康づくり、健康経営実践のすそ野を広げるとともに、中・大規模事業所に対し、健康経営・健康づくりのキーパーソンとなる事業主・健康保険委員等への働きかけを強化し、健康経営を推進します。

●コラボヘルスのさらなる推進に向け、健康経営・健康づくりを実践する事業所に対し、従業員の健康づくりやヘルスリテラシー向上に資するツールの提供や、保健師・管理栄養士による出前講座等の実施により、健康経営・健康づくりの取組促進のフォローアップを行います。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

③ 健診・保健指導にかかる健診機関の実施体制管理と質的向上支援

●適切な健診・保健指導の運営のため、安定した関係性を構築するとともに、健診機関の実施体制管理を行い、連携を強化します。

●健診体系の拡充におけるニーズの増加に対応するため、健診機関不足地域を中心に健診実施体制の確保・拡大に向けた取組を行います。

●特定保健指導の実施の定着に向け、健診機関等における特定保健指導利用機会の拡充のためのサポート体制強化等の取組を進めます。

●重症化予防の推進のため、協会からの個人への受診アプローチだけでなく、健診機関を通じた効果的な受診勧奨の取組を進めます。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

④ 県や市町の保健事業との施策連携強化

●定期的な情報共有を図り、継続的な顔の見える関係性を構築するとともに、データヘルス計画に基づく連携・共同事業を模索し推進します。

●加入者及び県民の健康度向上を図るため、連携・協力したセミナーの開催や各種イベントへの参画等により、事業所や加入者、県民の健康課題に対する情報発信や取組を行います。

●幼少期からのヘルスリテラシー向上を図るため、市町等と連携し、学童期からの健康教育を進めます。

●県における地域医療構想や医師確保計画等の策定や取組の推進に参画し、保険者として地域における効果的・効率的な医療提供体制の構築に向けて意見発信を行います。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

⑤ 商工会議所等経済団体とのネットワークを活用した周知啓発連携

●定期的に情報共有を図り、継続的な顔の見える関係性を構築します。

●協会が保有する医療や健診、給付等のデータの業態別分析を進め、業態別の傾向や課題等を把握・共有し、事業主や事業所に対しエビデンスに基づいた情報発信を行うとともに、共同・連携事業を企画し実施します。

●商工会議所や商工会等の地域のネットワークを通じ、健康づくり宣言への参加の促進や健康経営の推進を図ります。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

⑥ 労働局等との制度・施策連携強化と職場の安全衛生管理との協働

●定期的な情報共有を図り、継続的な顔の見える関係性を構築します。

●連名による文書やチラシの送付、共催セミナーの開催等により、重症化予防やメンタルヘルス対策、労災防止等、職場の安全衛生管理に通じる周知啓発等の取組を連携して行います。

●産業保健総合支援センターと連携し、事業所の健康課題に応じたセミナーや講習会の実施等により、事業所の健康づくり、健康経営の取組をフォローします。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

⑦ 三師会とのかかりつけ医等を通じた医療連携・重症化予防及び受診勧奨

●定期的に情報共有を図り、継続的な顔の見える関係性を構築します。

●かかりつけ医・かかりつけ薬局への受診促進、重症化予防対策、歯科健診の推進等に関する共同・連携事業を企画し実施します。

●バイオ後続品（バイオシミラー）使用促進、地域フォーミュラリ導入に向けて、データ分析や他地域の取組状況に関する情報提供等、医療機関等への働きかけや関係機関等との連携を図ります。

福井支部健康づくり戦略【３年間の主な取組】

⑧ 保健事業企画及び専門人材の育成強化

●支部における効果的で確実な保健師・管理栄養士の育成に取り組み、特定保健指導の質の向上とコラボヘルスの推進を図ります。

●加入者が質の高い医療を将来にわたり持続可能な形で受けることができるよう、協会が保有する医療や健診、給付等のデータ分析を進め、医療費適正化に資する取組を進めます。

目次

1. 支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）について

2. 令和９年度事業案について

令和９年度事業案

新規 **健診体系の見直しに伴う健診受診勧奨の実施**

●協会けんぽ加入被扶養者において、被保険者同等の健診受診が可能となることから、事業所の従業員及びその家族の健康度向上を目的に、事業所の健診担当者を介した健診受診勧奨を実施する

【勧奨スキーム(案)】

＜パターン1＞お勤めする被保険者のご家族様(被扶養者)の健診受診について
＜パターン2＞お勤めする協会けんぽ加入被扶養者の健診受診について(パートタイマー等)

(1)協会けんぽにてリーフレットを作成し、健診受診対象者の拡大等について掲載の上、
　上記2パターンについて、健診機関への予約手順等を示す
(2)当該リーフレットを事業所あてに送付及び配布し、受診勧奨を行う
　また、健診機関に対し、受診勧奨時のツールとして提供する

●未受診者等のデータ分析の上、健康保険委員や経年未受診者等、ターゲットに応じた効果的な受診勧奨を実施する

令和９年度事業案

新規 **健康づくりの取組状況に応じた健康保険委員研修会の開催**

●令和7年度・令和8年度
　健康保険委員向けに講演型のセミナーを開催
　（令和8年度はその場でできる簡単な足腰チェックや
　　健康測定機器の体験を実施）



●令和9年度
　講演型のセミナーも継続しつつ、

　より健康づくりの取組を進めたい事業所に向けた研修会を開催する

　例えば･･･
　☆先進的な事業所による事例紹介
　☆他社とのグループワークによる取組の共有

など

新規 **保健師・管理栄養士によるコラボヘルスの推進**

① 健康づくり宣言後の早期介入による健診・特定保健指導の実施率向上

健康づくり宣言を行った事業所に対し、宣言後の早期段階から保健師・管理栄養士が働きかけを行い、健診の受診促進及び特定保健指導の着実な実施につなげる

② 事業所の健康づくり推進状況の把握と段階に応じた支援

事業所のセグメントに応じ、アンケート形式による健康づくりの推進状況を把握
事業所の取組段階に応じた伴走型支援をパッケージ化し、効率的かつ継続的な介入方法を確立のうえ、支援を行う

③ 事業所の健康課題に応じた健康講座の実施

事業所の健康課題に応じて、生活習慣病予防をテーマとした健康講座を実施する

令和９年度事業案

新規

学齢期の子どもを対象とした健康教育事業の展開

●加入者のヘルスリテラシー向上に資する取り組みの一環として、令和7年度から学齢期の子どもを対象とした健康教育出前事業を実施（小学校及び中学校で実施）

●令和7年度及び8年度の実施結果を踏まえ、基礎的な生活習慣が身につく時期にある小学校児童は、適切なヘルスリテラシー醸成の重要な時期であり、特に義務教育期間において生活習慣病を学び始める**小学3年生**をターゲットに絞り、「健康」に関心をもってもらうきっかけづくりとして、出前授業を活用していただくスキームを構築

●令和9年度から坂井市において当該スキームを新たなモデル事業として実施予定

＜モデル事業内容＞

・協会けんぽ職員・保健指導者による出前授業（クラスまたは学年単位）、及び健康教育資材の提供による選択式の健康教育を提供

① 市内小学校長の校長会の場において事業説明（令和9年2月15日予定）

② 市内小学校長あてに、坂井市と連名による依頼文書及び申込書を発出

③ 申込内容に応じた健康教育を坂井市と連携の上、実施



協会けんぽ

令和９年度事業案

継続　複合的広報の実施

令和8年度　シネアド・福井駅中サイネージ・TVCM・ウェブ広告等多様な広報チャネルを活用した、健康づくりサイクル・セルフケアを中心とした広報を展開

⇩

令和9年度　新たな広報素材の制作・広報チャネルの選択と集中

継続　事業所の課題に応じたスタートアップ事例集の作成

令和7年度から3か年計画として、スタートアップ事例集を作成
- 7年度：支部課題である小規模事業所のリテラシー向上をテーマに、3社の事例を掲載
- 8年度：組織面の課題に対する取り組みをテーマに、3社の事例を掲載予定
- 9年度：健診・特定保健指導の実施体制の工夫をテーマに、事例集を作成予定

協会職員の質の向上を目的としたプロジェクトチーム体制と人材育成
- 若手職員を中心とした支部横断的なプロジェクトチームをつくり、当該事業を通じた人材育成・強化を図る



令和９年度事業案

継続 健康測定機器のレンタル

令和8年度　機種：6種類　レンタル枠：100社（9/30時点の申込数：97社）

⇩

令和9年度　選択肢（機種）の充実・利用機会（申し込み可能枠）の拡大

継続 ウォーキングラリーの開催

令和8年度　年2回（6月・10月）開催（県のはぴウォークとも連動）

⇩

令和9年度　継続実施（アンケート結果等を踏まえて改善）

継続 産業保健総合支援センター・県歯科医師会等と連携した講習会の実施

令和8年度　専門業者・産業保健総合支援センター・県歯科医師会による健康講座
・メンタルヘルス・健康運動・歯と健康の4コースを実施

⇩

令和9年度　継続実施（アンケート結果等を踏まえて改善）

継続

健診不足地域への継続的な働きかけ

① 検診車保有健診機関による巡回健診の継続実施（敦賀市、美浜町、若狭町）

対象年度	日程数	会場数	実施可能人数
令和7年度	9日	5会場	380人
令和8年度	10日	5会場	540人

② 不足地域の健診機関に対する幹部訪問による働きかけ
市立敦賀病院に対し、健診枠の更なる拡大及び特定保健指導実施に向けた働きかけを行い、実施体制強化のための適切なフォローを行う

③ 事業所あて文書勧奨の実施
健診不足地域の事業所に対し、検診車巡回健診情報及び健診機関空き枠について情報発信に関する文書勧奨を実施する

令和９年度事業案

継続　特定保健指導実施率向上に向けた働きかけ

① 支部保健師等による健診機関への訪問勧奨及びヒアリング

② 支部保健師によるフェーズに応じたフォローアップの実施
特定保健指導実施機関の課題や実施状況等に応じたフォローアップを
オンラインまたは訪問等により実施する

継続　健診機関と連携した重症化予防を目的とした0次勧奨事業

令和8年度　未治療者のデータ分析及び健診機関へのヒアリングを
もとに、要治療・要精密検査の方への早期受診を促す
ツールとしてチラシを作成
健診機関から事業所あてに送付する健診結果に同封し配布

⇩

令和9年度　引き続き健診機関と連携の上、0次勧奨事業を実施する



令和９年度事業案

継続 市町との更なる連携強化

① 市主催のイベントへのブース出展
② 市の職員を対象としたオンライン研修会の開催
令和7年度～ 健診事務担当者を対象とした協会けんぽの制度及び事業発信・情報共有の機会としてオンライン研修会を開催

⇩

令和9年度 一部双方向型を取り入れ、情報共有・交換の場として実施

継続 福井県歯科医師会と連携した歯科健診事業の推進

令和7年度～ 協会主催の被扶養者を対象とする集団健診と併せて、歯科健診を実施

⇩

令和9年度 引き続き、福井県歯科医師会との連携実施に向け、働きかけを行う
被扶養者の健診体系見直し（拡大）に伴う集団健診の在り方について検討の上、新たな歯科健診等の推進に向けた事業検討を行う

継続 その他事業

広報誌・メルマガ・LINE等の定例広報、健康づくり宣言勧奨、健康保険委員登録勧奨、健康づくりポスター配付等事業は引き続き実施